

セミナーのご案内

今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 137(通算 410 回)
 学長という仕事～魅力と覚悟

2009 年 1 月 23 日(金)

大学構想力とリーダーシップの源泉

～ 学生への信頼 / 教職員の風土改革 / 地域との教育連携 ～

学長が変わると大学は変わるか / タイプ別分析 / 「鶴の一声」が... / 何をどう発信 / リーダーシップをとるためには
 “個性輝く”職業人養成型大学へ / “崖っぷち”からの脱出大作戦 / 意識改革と戦略構想力
 学生の潜在力を引き出す / トップの発信「学長ブログ」の効果 / 共感・共鳴する職場
 “未来創造型”大学とは / 鹿児島大での経験 / “学芸”に込める悲願 / 知と美と健康～長寿社会のひとつづくり

講師陣

小林 哲夫 氏 / 教育ジャーナリスト、朝日新聞社『大学ランキング』編集統括
 原 陽一郎 氏 / 長岡大学学長、元・(株)東レ経営研究所代表取締役社長
 豊田 長康 氏 / 三重大学学長
 井形 昭弘 氏 / 名古屋学芸大学学長、元・鹿児島大学学長
 元・あいち健康の森 健康科学総合センター長

2009 年 1 月 23 日(金) 剛堂会館ビル 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会
 高等教育情報センター

日 時：2009 年 1 月 23 日(金) 10:00～16:40
 会 場：剛堂会館ビル(明治薬科大学)会議室(東京・麹町)
 千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362
 アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、JR 中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口
 から徒歩 10 分
 会場の地図及び受講証を送付しますので
 必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名(資料代込) 42,000 円(消費税込)
 B. メディア参加(資料・カセットテープ送付) 43,000 円(送料、消費税込)
 参加費の払い戻しは致しませんので、申し込まれた方
 の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ
 FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 全ての口座名 <(株)地域科学研究会 >
 ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。
 申 込 先：地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel:03(3234)1231 / Fax:03(3234)4993
 E-mail:kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 URL:http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線(参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 137 200 年 月 日
 大学構想力とリーダーシップの源泉 当日参加 メディア参加

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

連絡部課・担当者 _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

通信欄 支払方法(郵便振替・当日払い・銀行振込) 必要書類(請求書 見積書)

この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
<p>10:00 、 11:20</p>	<p>学長が変わると大学は変わるか 教育ジャーナリスト 小林 哲夫</p> <ol style="list-style-type: none"> 学長のタイプ別分析 <ol style="list-style-type: none"> オーナー系学長がふるう辣腕、人事や予算の掌握 文系と理系の出身で異なる評価の思想 外部から招聘されたスター学長はどう生かされるか 「鶴の一声」が大学を救うか、窮地に追い込むか <ol style="list-style-type: none"> 薬学部、法科大学院の見直し 定員の大幅削減、学部改組で規模縮小 他大学を合併するなど拡大路線を展開 学長は社会に向けて何をどう発信したらいいか <ol style="list-style-type: none"> メディアへの露出～広告塔に徹しきれるか 不祥事発生～記者会見で説明責任を果たせるか 学生募集で高校生に接する～学長ブログなど リーダーシップをとるための環境整備 <ol style="list-style-type: none"> ブレーン、番頭さんを整備 意思疎通を図れるシステムを構築 権限の集中をさせるか、分散するか <p>質疑応答</p>
<p>11:30 、 12:50</p>	<p>“個性輝く大学”を目指して ～“崖っぷち”からの脱出大作戦～ 長岡大学 原 陽一郎</p> <ol style="list-style-type: none"> 長岡大学の生き残り戦略を立てる <ol style="list-style-type: none"> 最悪の条件 21世紀の新しい大学像と国の方針 長岡大学改革宣言 地方にある小規模大学の強みを活かす <ol style="list-style-type: none"> きめの細かい、面倒見の良い教育 地域の教育力をフル活用 科学的アプローチと組織力 意識改革と戦略構想力は必要不可欠 <ol style="list-style-type: none"> 学長の役割...意識改革と情報の共有化 「経営は論理の積み重ね」「良い設計・良い流れ」 見えてきたこと <p>質疑応答</p>
<p>13:50 、 15:10</p>	<p>学生を信頼し大切に作る大学経営の実際～経営への専念と情報発信 ～現場に向かう学長、「ある地方大学長のつばやき」ブログを書く“私”～ 三重大学 豊田 長康</p> <ol style="list-style-type: none"> 運営から経営へ <ol style="list-style-type: none"> 国立大学法人化とは? 運営から経営への意識改革 ミッションや目標の周知徹底はなかなか難しい 学生の潜在力を引き出そう <ol style="list-style-type: none"> 教育目標を飾り物にしないためには? 果たして今時の学生は元気がないのか? 学生を大学運営に参加させることが大学を変える トップ自らが発信することの重要性 <ol style="list-style-type: none"> 東国原知事を見習おう マスコミとの信頼関係の構築には腹をくくることが必要 学長ブログの思いがけない効果 私がめざす大学経営と学長のリーダーシップ <ol style="list-style-type: none"> 果たして会社の社長に大学の学長はつとまるか? 外敵との身を賭した戦いが構成員の信頼を得る 学生・職員・教員が一体となって共感・共鳴する職場を目指して <p>質疑応答</p>
<p>15:20 、 16:40</p>	<p>激動の時代の“未来創造型”大学づくり ～国立、私立二大学における学長経験から～ 名古屋学芸大学 井形 昭弘</p> <ol style="list-style-type: none"> 鹿児島大学における経験 <ol style="list-style-type: none"> 限りなくローカルから限りなくインターナショナルへ 学生、教官、職員の連帯感育成 大学病院の改革 屋久島の世界遺産登録と東南アジア諸国交流の展開 法人化のもたらしたもの 名古屋学芸大学における経験 <ol style="list-style-type: none"> これからの世界と日本の長寿社会づくり 大学名“学芸”に込める悲願～知の探求と創造～ 知と美と健康と～管理栄養、メディア造形、ヒューマンケアの3学部の連帯～ 一個の人間としてのポテンシャルを高める教養教育と専門教育 “知のコミュニティ”における学内世論の合意形成 <p>質疑応答</p>